



浜松市博物館情報



Hamamatsu City History Museum News

2026.4.15
No.373

博物館のお仕事 — 民俗資料の収集と保管 —



写真1 稲刈り鎌

博物館の仕事というと、多くの人は展示や講座、体験学習等を思い浮かべるのではないのでしょうか。普段博物館を利用しない人でも、小学生の頃に校外学習や移動博物館を利用したことがある方も多いと思います。それらも博物館の仕事で間違いありませんが、今回はそうした目に触れやすい部分ではなく、目に触れにくい仕事について民俗分野を例に紹介したいと思います。

博物館で展示を行うためには、まず、資料を収集し、保管しなければいけません。博物館の資料の収集方法は寄贈による受入れ、購入、採集等がありますが、民俗資料については多くが寄贈資料です。寄贈資料は、寄贈の申出を受けてから、寄贈申出者の家に伺い実際のものを確認します。数や大きさ、保存状態等を確認し、使用した



写真2 桑そぎ鎌

人、年代、場所、使い方、製作者等の聞き取りを行います。

例えば、写真1と2は二つとも鎌ですが、使用目的が異なります。聞き取りによると、写真1は稲刈りに使用し、写真2は蚕が食べるための桑の枝を切り落とすのに使われていました。鎌の形も異なり、稲刈り鎌は刃が細く長い薄刃に対し、桑そぎ鎌（桑切り鎌）は刃が短く稲刈り鎌に比べてやや刃に厚みがあります。鎌は刈る対象や地域によって形や刃の厚さが異なり、多くの分類や名称があります。

また、聞き取りだけではなく資料によっては、製作者の名前や製造年月日、検印、使用痕等の情報を得ることができます。現在は、聞き取りと資料を観察して得た情報の両方をあらかじめ調査し、博物館で受け入



写真3 クリーニングの様子

れるか検討をしています。受け入れた資料は、小屋や倉庫に保管されていたり、外に置かれていたりしたものも多く、埃や土が被っていたり、虫の死骸がついていたたりすることがあるため、収蔵庫に入れる前にクリーニングと二酸化炭素による燻蒸くんじょうを行います。クリーニング後は、管理をするための資料番号を付け、その資料がどのようなものなのか記録し、収蔵資料台帳に登録します。記録は写真撮影や実測図作成とともに、資料の大きさや資料の寄贈者等から聞き取った情報を記します。収集しただけは、聞いたり観察したりして得た情報は引き継がれず失われてしまうため、記録は重要な仕事です。

博物館への寄贈の申出は現在、年間四〇件程度あります。そうした申出の中で受け入れた資料が公開される間には、こうした時間と準備がかけられています。

【博物館所蔵資料の紹介】

写真 海苔づくりの様子



写真1 海苔抄きの様子
(昭和37年～42年頃)



恵比須様 形に整えます(海苔^すき)。海苔の水が切れたら海苔^すを「恵比須様」と呼ばれる運搬具に重ねていきます。写真1は海苔抄きに使用する道具や作業の様子を見ることができます。

海苔抄きが終わった後は、海苔^すを竹で組んだ骨組みに藁をつけた台の上で乾燥させます。写真2では、1つの台の上に約50枚の海苔^すが並べられています。寄贈者の方の話では、当時は25台程使用していたとのことでした。

されている大正から平成まで使用された海苔の生産道具を保管、展示をしています。



写真2 海苔^す乾しの様子
(昭和37～42年頃)

ここに紹介する2枚の写真は昭和42年(1967)まで舞阪町で海苔を生産していた方から寄贈を受けたものです。

海苔を採る時は、採った海苔を手取籠に入れ、手取籠が海苔でいっぱいになると、より大きな大盛籠に海苔を移し替えます。海苔を

洗い、アオノリと海苔を選別し、細かく刻みます。刻んだ海苔は水で溶き、海苔^すの上に定規(型枠)を置き、海苔^すを流し入れ、四角く平らな

恵比須様 形に整えます(海苔^すき)。

催し物のご案内

★小展示「屏風や襖の下張文書からわかるもの」
開催中～5月24日(日)

★小展示「5世紀の伊場遺跡」
開催中～6月23日(火)

★小展示 伊場遺跡群出土木簡 重要文化財指定
答申記念「7・8世紀の伊場遺跡」
開催中～6月23日(火)

★ボランティア募集説明会
4月26日(日) 10:00～11:00
(電話 or 窓口 or HP 申込フォームへ
事前申込 4月24日(金) ☒)

★GW 体験館
5月3日(日)～5月5日(火)
・5/3 銅鏡風ミニ鏡づくり
・5/4～5/5 まが玉づくり
・5/4 親子向け歴史ガイド
「知ると楽しい浜松の歴史」
火起こし体験
・5/5 親子向け お話し&ワークショップ
「もっと知りたい、古代の木簡」
・5/5 蛸塚の縄文ツアー
・期間中毎日 クイズラリー
缶バッジ、缶マグネットづくり

★国際博物館の日記念フォーラム
「地域とつなぐ、未来をひらく博物館
—蛸塚・伊場の遺産を次世代へ—」
5月17日(日) 13:00～15:30
(HP 申込フォームから事前申込 4月30日 ☒)

★かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし
5月9日(土)、6月13日(土)
14:00～14:30
会場 旧高山家住宅(蛸塚公園内)



左から
ホームページ
X(旧ツイッター)
インスタグラム



※各事業の詳細は、HPやSNSでご確認ください。
※イベントは、変更、中止になる場合があります。

浜松市博物館 開館時間：9時～17時

4月～6月の休館日：4/20,22,27,30,5/7,11,18,25,27,6/1,8,15

〒432-8018 浜松市中央区蛸塚四丁目22番1号

電話：053-456-2208

FAX：053-456-2275

Eメール：hamahaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

HP：https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/